

# ラムシルマブ+懸濁型パクリタキセル 療法を受けられる患者様へ

## ラムシルマブ+懸濁型パクリタキセル療法について

この療法は、ラムシルマブ(商品名;サイラムザ)とアルブミン懸濁型パクリタキセル(商品名;アブラキサン)という2種類の注射薬を使用します。ラムシルマブはがん細胞に延びてくる血管を抑えて、がん細胞に栄養や酸素を与えないようにします。懸濁型パクリタキセルはがん細胞に直接作用し、がん細胞の増殖を抑えます。

## 投与スケジュール 今日( / )は サイクル 日目

1日目と15日目に2種類の抗がん剤を投与します。  
8日目は懸濁型パクリタキセルのみ投与します。  
28日間を一区切り(1コース)とします。

抗がん剤 投与 1日目	休薬 6日間	抗がん剤 投与 8日目	休薬 6日間	抗がん剤 投与 15日目	休薬 13日間
-------------------	-----------	-------------------	-----------	--------------------	------------

1コース目

2コース目

ここに示したスケジュールは参考であり、患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

## 点滴で投与する薬について

クロルフェニラミン

アレルギーを予防します。  
30分かけて投与します。

ラムシルマブ ( mg)

抗がん剤です。  
60分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。  
5分かけて投与します。

懸濁型パクリタキセル\*

抗がん剤です。  
30分かけて投与します。

( mg)

生理食塩液\*

お薬を洗い流します。  
5分かけて投与します。

8日目は\*のお薬のみ投与します。

## 副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応  
急性嘔吐

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐  
食欲不振  
便秘 倦怠感  
筋肉痛・関節痛

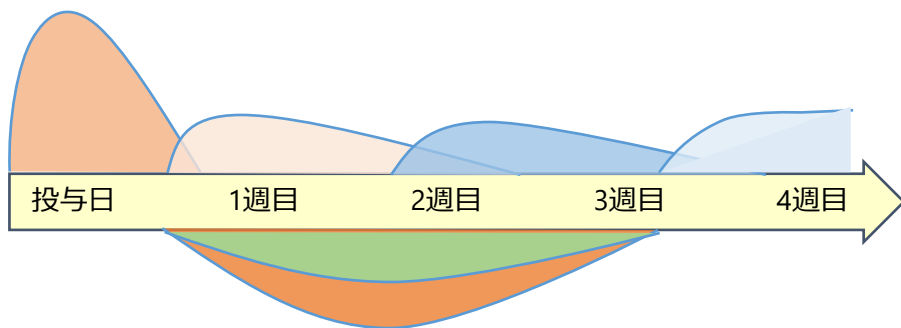
気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。痛みがひどい場合、痛み止めを使うことができます。遠慮せずに申し出てください。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。

脱毛  
味覚の変化  
末梢神経障害

髪の毛は、治療終了後半年くらいで再び生えてきます。  
手足のしびれ、感覚が鈍くなるなどの症状が現れたら、お伝えください。



自覚できない副作用

肝障害 腎障害

白血球減少  
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。  
38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

## ラムシルマブの副作用について

治療の継続に伴い、**高血圧**、**タンパク尿**がみられることがあります。血圧を下げる薬を使用することがあります。  
重篤な副作用として、**出血**、**消化管穿孔**、**血栓塞栓症**などが報告されています。血が止まらない、通常と異なる激しい痛みが生じた場合には、直ぐに病院に連絡してください。